

農業・食品産業競争力強化支援事業に関する事業評価シート

【事業名】 未来志向型技術革新対策事業（技術革新波及対策事業） 地産地消モデルタウン事業

東北農政局

都道府県名	市町村名	事業実施主体名	取組名	事業実施年度	成果目標の具体的な内容	目標数値			事業評価の検証方法	受益		事業計画の妥当性	適正な事業執行	地方農政局長等の意見
						現状値	目標値	結果		計画値	結果			
秋田県	大館市	農事組合法人立花ファーム	水稲	平成21年度	地区内における高齢・小規模農家の直売所等への出荷額を10%以上増加	1,700千円	1,900千円	1,870千円	現状値は、受益農家の地域の直売所向け出荷額であり、目標年度における同出荷額の増加額で事業評価を検証	—	—	1	1	・目標年度における出荷額は、1,870千円と、目標標値1,900千円の98.4%であることから、成果目標は概ね達成されたと判断する。

(注) 1 費用対効果分析は、事業採択時と同様の方法で実施すること。

2 実施要領第6の2の(1)のウにより、地方農政局長が災害等により事業計画で定めた方法では評価が困難と判断した場合は、その旨を地方農政局長等の意見の欄に記述すること。併せて、代替案で事業評価を実施した場合は、一段下の欄に事業評価の検証方法及び評価結果を記入すること。

3 事業計画の妥当性の欄には計画が妥当な場合には1を、計画が不適切な場合には0を記入すること。

4 適切な事業執行の欄には、事業が適切に実施された場合には1、適正に実施され、更に競争入札を実施した場合には2を、それ以外の場合には0を記入すること。

